

じぶんで できるよ！

# ひかりのくに

## 週案例

- ・ 保育絵本を活用して、節分や雪など行事や季節に親しむ。
- ・ 友達を助けたりお手伝いをしたりし優しい気持ちを育む。

ねらい

活動内容

環境や援助

からもご活用ください。



## ひょうし

スキーやそりなど雪遊びに触れる。



誰が一番速いかな？

ねこさん！





しゃしんで みつけた！ 2-3ページ

まめまきを しよう！

ねらい

節分の伝統行事に興味を持つ

### 活動内容

#### ・豆まきの擬似体験をする



### 環境や援助

- \* 保育者が鬼役で豆を投げるまねっこをしてもらったり、外で玉入れの玉を投げたりして、豆を投げるまねっこから連投につなげる。
- \* 恵方巻を食べるまねっこを楽しむ。
- \* 豆腐や味噌、納豆も大豆からできていることを話す。



おはなし なあに？ 4～13 ページ

カピバラさんの おふろに いったよ！

ねらい

お風呂の気持ちよさや楽しさを感じる

### 活動内容

#### ・ どのお風呂に入りたいか話し合う



カピバラさんのお風呂、  
楽しそうだったね！  
どのお風呂に入りたい？

あわあわのお風呂！



いいにおいがする  
お風呂！



### 環境や援助

- ＊「〇〇ちゃんは何のお風呂がいい？」と子ども一人ひとりを当て、友達の意見を聞く機会を設ける。
- ＊「どんなお風呂に入ったことがある？」「カピバラさんたちみたいになちゃんとつかっているかな？」など声をかけ、子どもたちの経験を引き出す。



てゆびを そだてよう 14～17 ページ

なかよし サファリパーク

ねらい

切り離す、折る動きで  
手指の発達を促す

### 活動内容

#### ・ちぎる、折る動きで遊ぶ

紙をちぎってうどんを作ろう。  
先生はお皿を作るね。



### 環境や援助

- ＊おままごとで紙をちぎったり端を合わせて折ったりする遊びをしてみる。
- ＊「一番長いを作るのは誰かな？」など気持ちが高まる声をかける。
- ＊子どもたちがどこまで手先を動かしているか見ながら遊ぶ。



たのしい せいかつ♪ 18～23 ページ

ともだちが こまって いたら？

ねらい

困っている人を助ける  
優しい気持ちを育む

### 活動内容

#### ・らんくん、るんちゃんの立場に立って考えてみる



らんくんみたいに友達が  
クレヨンを落としちゃったら  
どうする？



拾ってあげる！  
クレヨンを箱に  
入れてあげる！

大丈夫だよ！って  
言ってあげる！



みんな優しいね！

### 環境や援助

- \* 「らんくんみたいにクレヨンがバラバラになっちゃったらどんな気持ちかな？」とらんくん側についても話し合ってみる。
- \* 「助けてもらったら何て言う？」と聞いて「ありがとう」の言葉を引き出す。
- \* 紙を配ってもらったりなど助けてもらう経験を積み重ねる。
- \* 友達を助ける姿が見られたら「〇〇ちゃん、とても優しいね！」など褒めて自己肯定感を高める。



わくわく しょくいく! 24~27 ページ

おなべで だいへんしん!

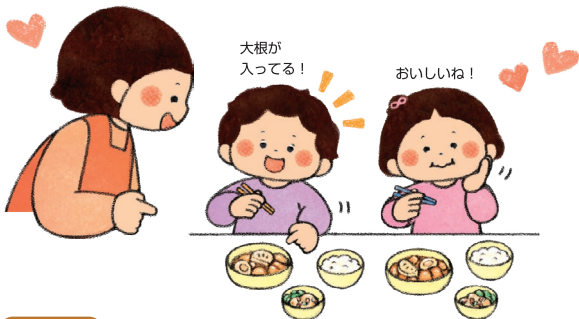
ねらい

旬の食材に親しむ

### 活動内容

#### ・お昼ごはんにおでんの具材が入っていたら注目する

今日は絵本で見たおでんだよ。  
何が入っているか名前はわかるかな?



### 環境や援助

- \* 「他にはどんな食べ物が入っているかな?」「おうちでは何が入っているかな? 教えてね」など興味が高まる声かけをする。
- \* 「大根を食べると風邪に負けない体になるよ」など効能を伝える。



えほんで あそぼ！ 28-29 ページ

ゆきだるまを つくろう

ねらい

雪だるまを作る擬似体験から雪遊びへの憧れや楽しみにつなげる

活動内容

・粘土で雪だるまを作ってみる



どんな雪だるまを作る？

大きな雪だるまを作る！  
どんな顔にしようかな？

目をつけるよ。  
帽子やマフラーもつけてあげる！



環境や援助

- \* 雪に対する子どもたちの経験を引き出す。
- \* 雪がなかなか降らない地域では粘土など身近なもので雪遊びの擬似体験をしてみる。雪が降る地域では実際に雪遊びを楽しむ。



じぶんで やって みよう 30 ページ

おてつだいを しよう

ねらい

お手伝いをする意欲を高め優しい心を育む

活動内容

・どんなお手伝いをしたことがあるか  
話し合う

おうちでどんなお手伝いを  
したことがある？

机を拭いたよ！

洗濯物をたたんだ！

お手伝いをして「ありがとう」って  
言ってもらえたらうれしいよね。

環境や援助

\*紙を配ってもらったり、担任の代わりに友達へものを届けてもらう  
など子どもたちにできそうなことをしてもらい、お手伝いの経験を  
重ねる。